

なきごえ



1978

5

大 阪 市
天王寺動物園協会

動物と私

自然保護について 仲田幸男
バードウィークに因んで



アメリカ・サンディエゴ動物園、ライオン仔と共に 筆者

我々の住む地球は人類文明の進歩とともに大地と空気、更に水の汚染の拡がりによって、人類の生存に脅威を与える様になって来ました。これは亦、人類の生存に関係のある他の生物にも同じ脅威が迫って来ている事でしょう。

此処において自然保護と云う事が叫ばれる様になり、理解ある人々から寄付金を集め、自然保護に任ずる団体が世界各地に出来ており、此等の団体は相互に連絡をとっています。

自然保護と云っても、単に野鳥狂が自分が愛する鳥を保護するために人間其の他を犠牲にしてもよいと云う我田引水的な保護法であってはなりません。人間が云う自然保護は何処迄も人間本意でありまして、此の地球を他の生物及び無生物とのバランスを考えながら、人間の安住の場所たらしめようとするのが自然保護運動の実態でなければならぬと思います。亦人間の力は自然のバランスを左右出来る程大きい物であると考えてはなりません。太陽・空気・水・大地及び雑草類、此の五つが地球上の生物の生命を支え維持しているのですが、此等五つは地球上に豊富にあり、亦我々は自由に摂取出来ますので平常は其の価値を忘却し去っています。太陽の光と熱は人力を越えています。更に大地の汚染は人力の範囲にあり、我々は此等の浄化のために科学者を総動員し、多くの人々の寄付金を集めなければなりません。これは自然保護運動の中心をなすも

なきごえ5月号もくじ

動物と私 —— 自然保護について	2
ワシミミズクの誕生	3
動物園グラフ(動物園風景)園内の緑	4・5
天王寺の動物たち	6・7
鶏舎の鳥たち	8・9
キーパーズ・アイ ②	10
動物園ニュース	11

のです。海水や河川は飲む事も泳ぐ事も出来ない程汚染して来ました。水は亦人類の田畑を豊かにする重要な役割をしていますから、水を慾する場所に慾する時期に豊富に送れる様に工事をしなければなりません。天然資源としての水の保護が重要な問題です。自然保護協会は又地上にある人類の生存に重要なエネルギー源の保護につくさなければなりません。現在はエネルギー源として地下石油が最も重要であります。其の他人間の生存に役立つ資源の発見と保護、採掘につとめなければなりません。

地球上には約130万種の生物があります。此等の中で人類の生存に重要な関係のあるもの、亦人類の学術研究に役立つ貴重な種類の保護に自然保護協会は当たります。此等の生物相互の間には生命連鎖があり、生存を全うしているのですが、此の自然界の生命連鎖は測り知る事が出来ない程強く長く、亦殊の外複雑でありまして、一部での連鎖破壊によって全体の連鎖が切れる事がない様に出来ているものと思われまます。地球上に生物が発生して以来、既に多数の動植物が絶滅したのですが、此等が絶滅しなかったならば、人類の学術は更に内容の豊かなものになっているでしょう。けれども地球の広さと此れを育てる資源には限りがあるのですから、バランス宜しく或る種が絶滅するのは自然の法則であろうと考えます。

動植物の保護には其等の自然棲息地の保護と、今一つ人間の実験場に此等をもたらし、其の増殖を計る事を平行して推進すべきです。人間の実験場で増殖を計る場合は其の飼育場の広さ、空気・日光・水などが重要で、更に飼料は増殖率に重要な関係があります。国家が巨額のお金を出し、理解ある人々にも、亦多額の出資をして誇り得る大増殖設備の中で貴重な動植物の保護に当たりたいものです。動物園は将来は観覧者の見世物と教育の場であると同時に動物の繁栄を試みる、増殖場たらしめるべく経営者に要望したいものです。(日本雉水鳥協会理事長)

表紙の写真説明

“ソデグロバト”

南アジアに分布するこのハトは翼の端と尾羽の端の黒以外は純白という大変美しいハトです。キジ舎の中でアオカケイと同居しています。

(撮影：長瀬 健二郎)



“ワシミミズクの誕生”

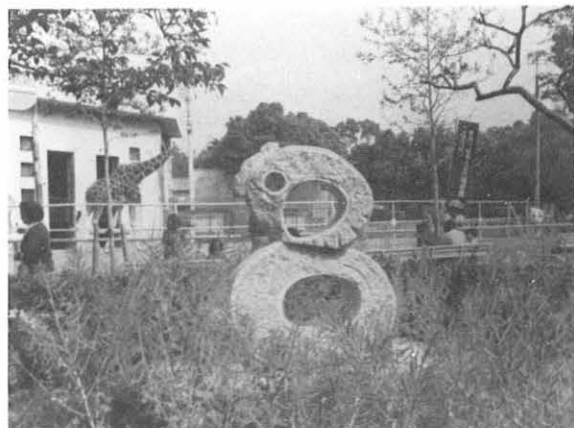
4月23日にふ化したワシミミズクの2羽のヒナは母親の愛情にみちた世話のもとで順調に育っています。真白だった羽毛にも茶褐色の羽がはえ出し、黄色の眼が猛禽の鋭さを感じさせます。(撮影：宮下 実)

動物園グラフ

“園内の緑”

今回は鮮やかな緑に包まれた園内風景を特集してみました。

(撮影：野口 秀高)



ハナナタネに包まれたキリン舎前のトリの彫刻



中央門から入ったところの大花壇



ステージ前の鯉のぼりと桜並木



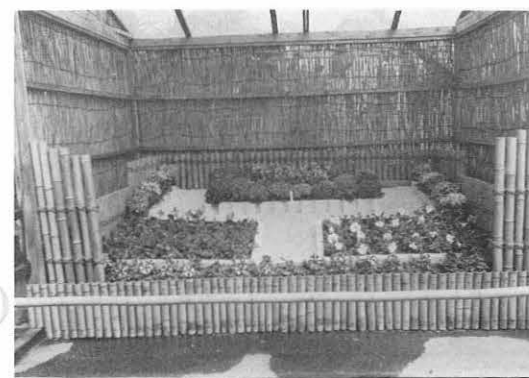
北園の全景、新緑の樹木で一杯です



カモシカ園南側のチェリリップ花壇



ゾウ舎東側の緑



ヨシズと竹で作った花の展示場



日本庭園の緑

3・4月の動物園日記

- 3/11. ブラックバックのメス、クロが食欲不振なので薬を飲ませています。
2頭の仔ブタもカゼ気味なので薬を飲ませています。
親の産卵準備の為、去年生れのタンチョウのヒナ2羽を移動しました。
12. トカラヤギが四ツ子を産みました。
13. チンパンジーの洋子がカゼ気味なので薬を飲ませました。

15. クロサイのメス、サッチャンが下痢をしているので、薬を飲ませました。
16. 食欲不振だったブラックバックのクロが少し良くなってきました。
17. 出産したトカラヤギの母親が具合を悪くしているため治療を始めました。
18. 長い間工事していた地下道のスロープ化工事が終了し、開通式が行なわれました。昨年の11月に生まれた、マレーグマの仔を初めて運動場に出しました。
20. メガネカイマンの寄贈がありました。

21. コヨーテが4頭の仔を出産しました。
22. バーバリーシープが1頭出産しました。
23. 治療中だったブラックバックのクロがすっかり回復しました。
24. ヤギが仔を1頭生みました。
27. アビシニアライオンのオスが回虫をわかしていたので薬を飲ませました。
29. 古くなった標示板に代わって、新しい標示板を設置しました。
31. キタキツネが右前足を骨折したので手術をしました。

- 4/1. ダマシカのメスが入園しましたのでオスと同居させたところ、すぐに仲好くなりました。
4. シマリスのメスが老令の上、腹水症を起し死亡しました。
8. ヤギが仔を1頭出産しました。
9. サケビドリがカナダガンにつつかれてケガをしたので治療してあげました。
10. コビトコブウシのメスの蹄が伸びすぎたので短く切ってあげました。
14. クロサイのメス、サッチャンが下痢をしているので薬を飲ませました。

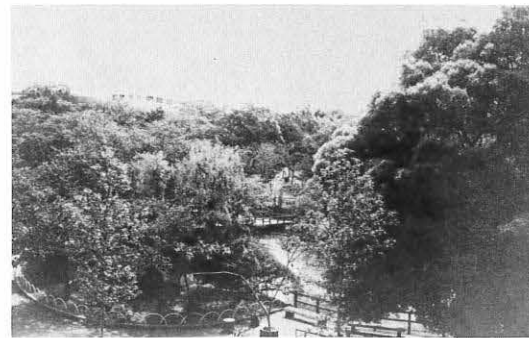
天王寺の動物たち (21)

かわいい訪門者

§ はじめに

現在、天王寺動物園には355種、1,305点の動物達が103,970㎡の中で飼われていることになっていす。しかし、実際には南園の47,800㎡の中で、この他に50種を超える鳥が居ると云えば皆さん驚くでしょうか？

正確には「50種以上の鳥がいる」ではなく、「来たことがある」ですが、5月はバードウィークのある月ですから、今月は園にやってくる野鳥の話をしましょう。



たくさんの野鳥が来る、南園の日本庭園

§ 野鳥観察

私は南園の動物たちの健康管理が担当ですので、朝一番に南園に行き、動物たちに異常はないかと見て廻ります。その時、動物たちの飼われていない日本庭園から東の丘の辺りも廻り、野鳥観察をするという日課がここ2年程続いています。その2年間で観察した野鳥は37種にもなりました。

天王寺にやって来た野鳥一覧

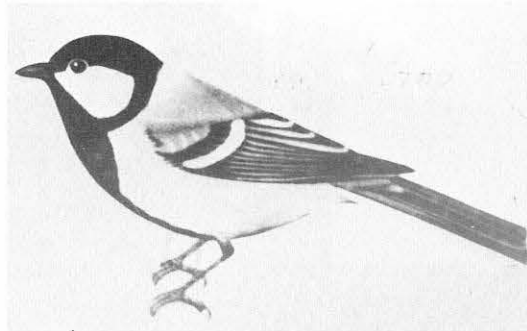
スズメ目	ウグイス、ムクドリ、ヒヨドリ、モズ、エゾビタキ、サメビタキ、コサメビタキ、キセキレイ、ハクセキレイ、メジロ、オオルリ、シジュウカラ、ツグミ、イカル、アカハラ、コイカル、センダイムシクイ、キビタキ、シメ、ヤブサメ、シロハラ、ツバメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、スズメ、マヒワ、コマドリ、アオジ
ガンカモ目	コガモ、カルガモ、マガモ
ハト目	カワラバト、キジバト
キツツキ目	アリスイ
コウノトリ目	アオサギ

フクロウ目	フクロウ
キジ目	コジュケイ

その中にはアリスイ、コイカル、コガモ、マガモ、アカハラ、オオルリ、キビタキ、コマドリと云った郊外では見られても市内では珍鳥の部類に入る鳥もしばしば観察しています。以前は郊外でしたが、天王寺という現在では大阪市の南端の一大繁華街です。しかし、野鳥たちはわずかにある緑を求め、時には渡りの途中、翼を休めに、時には営巣場所として天王寺を訪ずれるのでしょう。

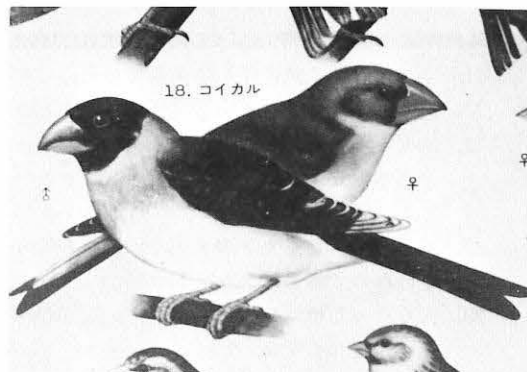
§ 観察した鳥について

お客さんがいつでも見ることのできる野鳥というと、まずキジバト、ヒヨドリです。これらは園内で



いつも群でやって来るシジュウカラ

繁殖もしています。冬の間に来るとツグミ、ムクドリ、モズ、カルガモなども簡単に目に入ります。特に日本庭園の池のカルガモなど、多い時には30羽以上も来、園で飼われているのと同合わせると50羽を超えますからよく目立ちます。案外ソビエト辺りから渡ってきたカルガモにそれと気付かず園の鳥と思ってエサを与えてくれたお客さんも多いと思います。



3羽でやって来た珍鳥、コイカル

冬場、少し野鳥の好きな人ならウグイス、メジロ、ハクセキレイ、キセキレイが来ていることに気付かれています。ウグイスは12月から3月にかけて園に滞在する鳥です。今年は3月の2日、昨年は3月28日に初めて「ホーホケキョ」とさえずったのを聞いています。ヤブの中にいる鳥なので姿より声で気付きます。

メジロもそうです。丘の上の広場にモミの木が数本ありますが、晴れた日の朝、10羽位の群でやって来て、ツイーン、ツイーンと澄んだ声をあげながらしきりにエサを探しています。

天王寺にやって来た飼鳥一覧

オウム目	ヒインコ、セキセイインコ、クロガミインコ、オオバタン、キバタン、コバタン、ルリゴシボタンインコ、オカメインコ、ワカケホンセイインコ
スズメ目	アサギリチョウ、キュウカンチョウ、コウカンチョウ、カナリア、ブンチョウ、コモンマイナ

ちょっと珍しい所では、毎年秋にオオルリが来ます。この鳥は腹が白で頭や背はルリ色をした、とても美しい鳥で、声も非常にきれいです。同じ個体かどうか判りませんが、毎年9月か10月には必ず丘の上にオス、メス2羽で来て2・3日滞在しています。コイカルの3羽の群れは昨年の3月4日に観察しました。これは大阪近郊でも珍鳥にあたるそうです。アリスイは去年の10月5日に1羽見ました。地味な茶色をしたこの鳥は大台ヶ原のような余程山深い所でないと見られないそうです。



珍鳥、アリスイ

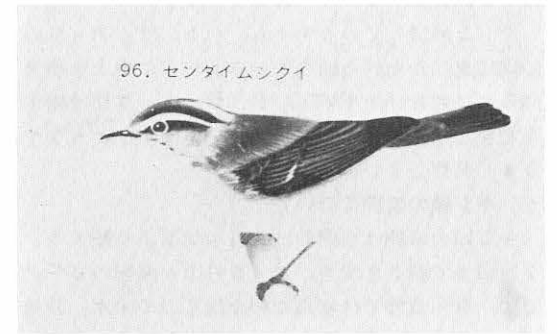
アカハラもこの辺りでは珍しいのだそうですが、去年も今年も2月、3月に数回見かけています。

その他、サメビタキ、キビタキ、シメ、コマドリ、ヤブサメ、フクロウ、マヒワなども

観察しています。

§ 野生化した飼鳥

昨年の10月、キリン舎の前で「キッー、キッー」という聞き慣れない声がありました。双眼鏡で声の辺りを探すと鳩位の真赤な鳥が動いています。近付いてよく見ると何とヒインコでした。こんな鳥がまさか渡って来るわけはありません。飼鳥が逃げだしたものでしょう。逃げ出した飼鳥ではオオバタン、キバタン、キュウカンチョウ、セキセイインコ、コウカンチョウ、他9種が観察されました。しかし、こうした外国の鳥が住みつくとすることは生態学的に見て好ましくないことです。

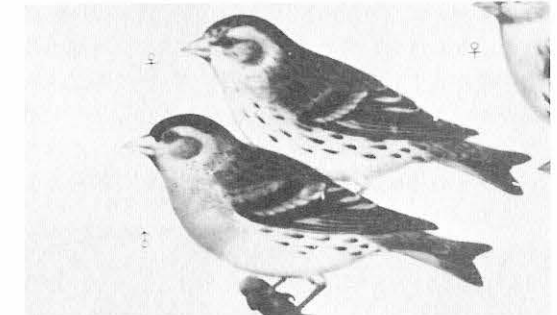


96. センダイムシクイ

ヤブの住人、センダイムシクイ

§ おわりに

とまれ、天王寺動物園では緑を奪われた野鳥たちに緑を返すといった意味で、鳥の好む木を積極的に植える作業をここ数年続けてきました。その成果が



モミの木によくやって来るマヒワ

やっと目に付きはじめたこのごろです。動物園に来て外国の鳥は動物舎で見、日本の鳥は園内で見ると理想の動物園に早くしたいものだと考えています。

(飼育課：獣医師 長瀬 健二郎)

(写真は保育社：原色日本鳥類図鑑より)

ハナ

3

3/1

1

1

鶉鶏舎の鳥たち

§ はじめに

鶉鶏舎には以前はキジの仲間だけしかいなかったのですが、当園に限られた狭いスペースでは多くの種類を収容することは困難なため、現在ではハトの仲間、オオムウの仲間、サイチョウの仲間が上部の空間を利用して仲よく同居しています。

キジ目の鳥は大きいものはクジャクから小さなものはヒヨコほどの大きさのヒメウズラまでありますが、現在、表に示すキジ類が収容されています。この中でミカドキジ、サンケイ、コサンケイ、カラヤマドリ、チャイロカケイは国際保護動物にも指定されている貴重な鳥です。又、昨年11月に中国の上海動物園から贈られたベニジュケイは、日本では当園だけにしか飼育されていない貴重な鳥です。

キジと同居しているオオムウ、ハト、サイチョウの仲間は表にかかげた通りで、キジが主に地上を歩き回るのに対し、オオムウ、ハト、サイチョウ類は樹上を利用して、お互いのテリトリーを侵すこともなく、うまく共存しています。

§ キジ類の産卵について

キジ類の産卵は当園では3月中旬頃より始まり、7月頃まで続きますが、4・5月頃が産卵のピークです。野生状態では親鳥が卵を抱くのですが、普通飼育下ではふ卵器に入れて卵をかえます。卵の大きさは種類によって様々ですが、代表的な10種類のキジの卵の計測値を表にしてみました。やはりなんといっても一番大きな卵はマクジャクで、ニワトリの卵の3倍ほどもあります。大きさだけでなく、卵殻の色も種類によって異なり、ほとんどは薄茶色の卵ですが、ニジキジの卵は薄茶の地に黒っぽい斑点がたくさん付いたものすし、シロキジは薄緑色の卵を産みます。又、ニホンキジやコウライキジは灰色がかった卵や茶色っぽい卵を産みますし、ミカドキジは白色の卵を産みます。今年初めて産卵したベニジュケイの卵は赤褐色の地に黒っぽい細い砂粒のような点がついています。

§ キジ類のディスプレイについて

産卵シーズンが始まる前頃から鶉鶏舎はキジ類のディスプレイがさかんに見られるようになります。動物園に来られた方々は、一般にはクジャクの土尾筒を広げたディスプレイしかご覧になったことがないと思われそうですが、それ以外のキジ類の珍しいディスプレイについて、述べてみましょう。

◎セイラン (キジ目キジ科セイラン属)

セイランのオスは全長150~200cmもありますが、半分以上は尾羽が占めています。メスはオスより一回り小さく100~130cm位で、全体に色彩の地味な鳥

です。オスは普通の状態では次列風切羽の目玉模様は一部しか見えませんが、翼と尾羽を扇形に広げてディスプレイを行うと、美しい目玉模様が広がり同じ鳥とは思えないほどみごとです。

◎キンケイ (キジ科キンケイ属)

キンケイのオスは腰は黄金色、胸から腹にかけて赤、背は緑、翼は青、尾羽は黄色、頭部は長い黄金色の冠羽、首と肩はオレンジ色の地に黒い横縞のはいった扇形の飾り羽があり、非常に色彩豊かなキジです。オスのディスプレイは頭を一侧にかしげ、えりの飾り羽をふくらませ、翼を広げて尾羽を開いて相手に見せます。キンケイと同じようなディスプレイをする鳥は他にギンケイ、キンイロキンケイなどがあります。

◎ヤマドリ (キジ科ヤマドリ属)

ヤマドリは日本特産のキジで、当園にいるヤマドリはホンシュウヤマドリと呼ばれるものです。オスの羽色は全体に光沢のある赤銅色で、黒、黄褐色、白の斑点がまじり、尾羽は黒い横縞のついた赤褐色、顔は裸出して赤く、目の下に白斑があります。オスのディスプレイは地上にうずくまり、両翼で地面をたたきながらメスを呼び寄せます。

◎ベニジュケイ (キジ科ジュケイ属)

ベニジュケイのオスは全長45~50cmの美しい鳥で、両側の眼のところに勃起性の2本の肉垂を持っていることが特徴です。この肉垂は特にオスに発達しており、繁殖期になると鮮やかな青色になります。オスはさらにのどのあたりに青色の膨張性の皮膚のしわがあり顔は青色で頭は黒く、その他の部分は全体に赤く、白い横縞が一面にあります。ベニジュケイのディスプレイは、のどの下の膨張性の皮膚を胸のあたりまで下げます。この皮膚は横10~12cm、長さは17~20cm位あり、中央は濃い青色の地に薄い青色の斑がちらばっており、両側には色あざやかな赤斑が9列ずつあります。私自身、このベニジュケイのディスプレイは今年の3月に初めて見る機会を得たのですが、その美しさは今まで見たキジのディスプレイの中でも最高のものの一つに数えることができるでしょう。

§ 別居生活をするキジたち

キジ類は平素はオス、メス共仲がよいのですが、発情期になるとオスの発情が強すぎて、メスの発情が伴わないと、オスはメスを追いかけて回したあげくに、メスの頭部を突きすぎて羽がむしり取られたり、皮膚が破れて出血したりします。時にはメスが突き殺される場合もあつたりして、日常の観察を充分行っていないと大変な時があります。こういう場合にはメスを別の場所に収容してメスの発情が充

分になるまで待つか、追いかけて回されてもメスの隠れるような場所を設けてやったりします。当園のコサンケイ、カラヤマドリはこの例で、オス、メス一緒にするとメスがかかり突つかれるため、隠れ場所用の土管を入れたりしていますが、それでも危険な場合があるため、いつもは別収容にしています。2・3日に1度の割で、1回2時間位、様子を見ながら同居させています。この同居させている間に交

鶉鶏舎収容鳥類一覧表

キジ目	マクジャク、セイラン、フサホロホロチョウ、オナガキジ、ミカドキジ、ヤマドリ、ベニジュケイ、ハッカ、ミヤマハッカ、シマハッカ、キンイロキンケイ、キンケイ、ギンケイ、サンケイ、コサンケイ、カラヤマドリ、ビルマカラヤマドリ、チャイロカケイ、アオカケイ、ニジキジ、オジロコシアカキジ、イワシャコ
オオムウ目	オキナインコ、クロガミインコ、ルリゴシボタンインコ、キエリクロボタンインコ、セキセイインコ、ウロコメキシコインコ
ハト目	カンムリバト、クジャクバト、ジャコピン、チョウショウバト、キンミノバト、ヒムネバト、ソデグロバト
ブッポウソウ目	オオサイチョウ、サイチョウ、シワコブサイチョウ

尾が行われ、有精卵を得ることができるわけです。

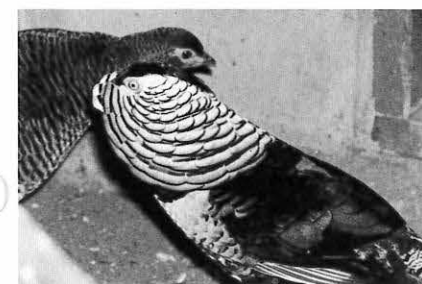
§ おわりに

今年は多くのキジ類の産卵、繁殖を期待していますが、特に日本初渡来のベニジュケイの繁殖成功を願っています。又、コサンケイ、チャイロカケイ、ミカドキジなどの絶滅の危機に類した貴重なキジ類もぜひ繁殖させたいと考えています。

(飼育課：大川 光雄)

当園のキジ類の卵の大きさ

種類	卵の重さg	卵の長径mm	卵の短径mm
マクジャク	115~146	71~81	52~59
セイラン	76~82	62~65	47~50
ニジキジ	67~74	62~68	43~46
サンケイ	37~47	49~57	34~40
ハッカ	43~47	49~52	37~41
キンケイ	26~32	44~47	33~39
ニホンキジ	21~27	40~46	31~33
オナガキジ	29~33	45~50	34~37
ミカドキジ	35~44	49~54	37~40
カラヤマドリ	23~28	41~44	32~34



ギンケイ

飾り羽をふくらませているオス



カラヤマドリ

羽をばたつかせてディスプレイに入るオス



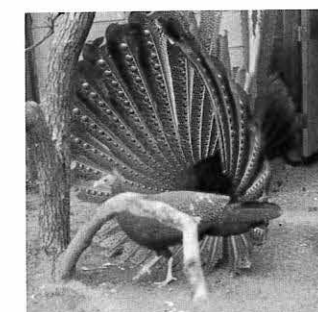
オジロコシアカキジ

ほほの肉質を広げてディスプレイ中のオス



ベニジュケイ

のどの皮膚を膨張させるオス



セイラン

目玉模様の羽を広げるオス

鶉

§ 鶉類
のす
種類
仲間、
間を系
キシ
のは
現在、
でミナ
リ、う
いる
園から
にした
キシ
仲間は
回るの
を利用
うまく
§ キ
キシ
7月
です。
飼育
きさ
キジの
とい
の卵の
殻の色
卵です
がたく
卵を産
色がカ
ジは白
ジュウ
うな点
§ キ
産卵
ディスプレイ
動物園
筒を並
いと思
スプレ
◎セイ
セイ
半分
回り小

キーパーズ・アイ Keepers' Eye ②

☆美しき光景

文・写真・農本 武志

動物園で働く私たち飼育係にとって、最も楽しい時といえば、それは各自の担当動物とのふれあいの時なのです。又、動物と飼育係との間にふれあいの場を持つという事は、野生動物を飼育するうえにおいて重要な事なのです。例えば、新しく入園してきた動物を新しい環境に早く馴らすためや、又、動物の出産の時、母親が係員の人に馴れている方が、観察もしやすいし、良い結果が生まれるのです。そして、なによりも私たち飼育係員と動物たちとのふれあいの場を通じて、入園者の方に、人と動物のふれあいの大切さを理解してもらいたいためです。私たち飼育係が、動物と接する方法は各人それぞれのやり方があります。やさしい“ことば”をかけながら、動物の体をなでてあげる人、デッキブラシで動物の体をきれいにこすってあげる人、動物をつれて園内を散歩する人、ポケットマネーを出して動物の好物を買って来て動物に食べさせる人、動物の鳴き声をまねて動物と会話？する人と様々です。でも、こんな時、この光景を見ていた入園者の人が、あまりの



バーバリーシープを
やさしくなせる仲谷係員



オランウータンのサツキと
散歩する大東係員



マレーバクをブラッシング
する三浦係員



キバタンに話しかける
松村係員

感動？のためか、私たち飼育係員に声をかけてこられるのです。でも、なるべくこんな時は、静かにこの美しき光景を見ていただきたいのです。

☆お母さん！ 忘れものですよ！

文・村田 行雄

昨年(2013年)の8月2日に待望！のモウコガゼルが産した時の事です。私はときめく心で観察していると、モウコガゼルのメスは、運動場で産したのでした。初産のためか、又、運動場で産したためか、モウコガゼルの母親は、とても不安そうに運動場を歩きまわっているの、私は寝室に入れてやろうと思ひ寝室のドアを開いてやりました。するとどうでしょう、モウコガゼルの母親は、生まれたばかりの赤ちゃんと後産を残したまま、寝室にとびこんできたのです。私は、『コレはいけない』と思いました。後



←
生まれてから
2時間後の
モウコガゼルの
赤ちゃん！



現在の母子 →

産は初乳が出るために大切な働きをするものなのに、母親が忘れていくなんで、だめな母親だなアと思ひながら、私は生まれたばかりの赤ちゃんと後産を、そっと寝室の中に入れてやりました。すると母親は赤ちゃんの体をなめはじめ、そして後産を全部きれいに食べたのでした。私はやっぱり母親なんだアと思ひ安心しました。でも、モウコガゼルのお母さん、“忘れものはしないでネ！”

動物園ニュース

☆ 東山動物園からダマシカの寄贈

昭和48年4月に大阪との姉妹都市サンフランシスコ市から贈られた1番いのダマシカは、メスが死亡したためオス1頭で長らくさびしい思いをしていましたが、この度、名古屋市



群での初めて赤ちゃんで、まだ数頭の赤ちゃんが生まれそうです。

☆ワシミミズク、2羽誕生

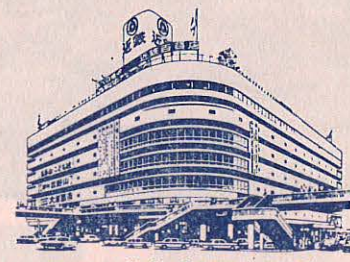
2月にワシミミズクが1羽ふ化しましたが、うまく育たず惜しまれていたのですが、同じペアが3月22



夢が広がるショッピング...
近鉄がお届けします



上本町店 (06) 779-1231



アベノ店 (06) 624-1111



奈良店 (0742) 33-1111

近鉄百貨店

世間のもっと順調に育っています。シヤンフルキヤットの繁殖は日本の動物園では初めてのことと思われまます。

☆ニホンザルの出産

4月21日、ニホンザルが1頭生まれました。このニホンザルは昨年、犬山のモンキーセンターより譲り受けた20頭の一



よう」展を、5月10日より5月31日まで、北園展示館において開催いたします。

これはパネル、剥製などを用いて、野鳥の保護とともに自然の野鳥に対する理解を深め愛鳥思想の普及と高揚をはかるためです。

▷ 休園日のお知らせ ◁

毎月第3月曜日は休園日です。8月までの休園日は下記の通りです。
5月15日、6月19日、7月17日、8月21日
開園時間は9時半から5時までで、4時半に切符売止めになります。

§ 鶉類の飼育種類を仲間、間をキシのは現在、でミナリ、ういる園からにしオキシ仲間を回利用うまく§ キシ7月です。飼育下きさはキジのといの卵の殻の色卵ですがたく卵を産色がカジは白ジュクうな点§ キシ産卵デイス動物園筒を広いと思スプレ◎セイセイ半分以回り小

キーパーズ・アイ Keepers' Eye ②

☆美しき光景

文・写真・農本 武志

動物園で働く私たち飼育係にとって、最も楽しい時といえば、それは各自の担当動物とのふれあいの時なのです。又、動物と飼育係との間にふれあいの場を持つという事は、野生動物を飼育するうえにおいて重要な事なのです。例えば、新しく入園してき

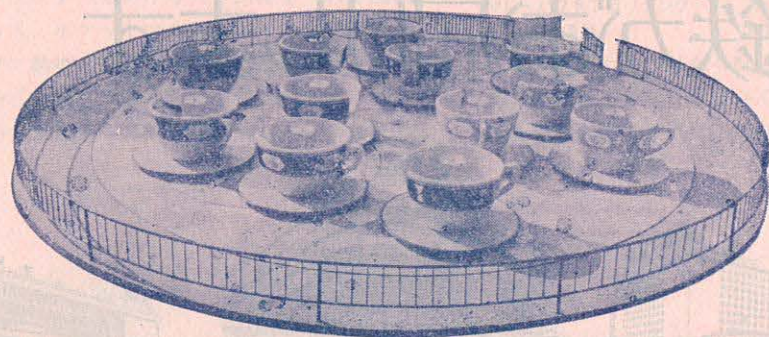


バーバリーシープを



オランウータンのサツキと

遊園施設委託経営・製作・販売



久竹 娯楽 株式会社

本社工場 大阪市西区南堀江通3-40
電話 大阪(06)541-3112・3938 番



生まれてから2時間後のモウコガゼルの赤ちゃん!

現在の母仔 ⇒



☆東山動物園からダマシカの寄贈

昭和48年4月に大阪との姉妹都市サンフランシスコ市から贈られた1番いのダマシカは、メスが死亡したためオス1頭で長らくさびしい思いをしていますが、この度、名古屋市東山動物園の御厚意により、メス1頭の寄贈がありました。3月31日夜到着し、翌4月1日、オスとさっそく同居させたとところ非常に仲もよく、来年にはⅡ世誕生が期待できそうです。

☆キジ類の産卵だけなわ

3月10日にサンケイが産卵を始めたのをかわきりに、カラヤマドリ、ハッカシ、ミカドキジ、コサンケイ、セイラン、マクジャクなどキジ類の本格的な産卵シーズンに入りました。4月30日現在、産卵数はケあり、ふ卵器もフル回転です。又、この中には昨年11月に上海動物園から贈られたベニジュケイの卵も2ケ含まれており、ふ化誕生が大いに期待されます。

☆ジャングルキャットの出産

昨年4月16日、バングラディッシュのダッカ動物園より贈られたジャングルキャットに待望の赤ちゃんが生まれました。赤ちゃんは3頭でうす茶色の地に濃い茶色の縞があり、母親の世話のもとで順調に育っています。ジャングルキャットの繁殖は日本の動物園では初めてのことと思われます。



☆ニホンザルの出産

4月21日、ニホンザルが1頭生まれました。このニホンザルは昨年、犬山のモンキーセンターより譲り受けた20頭の一



動物園ニュース

群での初めて赤ちゃんで、まだ数頭の赤ちゃんが生まれそうです。

☆ワシミミズク、2羽誕生

2月にワシミミズクが1羽ふ化しましたが、うまく育たず惜しまれていたのですが、同じペアが3月22日、又もや産卵し抱卵を続け、4月23日、2羽のヒナがふ化しているのが確認されました。前回は人工で育てて失敗したので、今回は母鳥にまかせたとところ、2羽とも順調に育っており、一安心といったところです。



☆ボランティアによる園内ガイド

4月23日～5月7日の春の動物園まつりの期間中の日曜・祝日、天王寺動物園ボランティアズによる園内ガイドが行われました。これはゾウ舎、ゴリラ



舎、カンガルー舎、ペンギン舎、ライオン舎の前で、動物クイズの用紙を

を配り、質問を受けたり動物の説明を行って、入園者に動物に対する理解を深めてもらうための活動の一環です。

*現在ボランティア会員は60名です。奉仕的精神に富んだ会員を募集中ですので、希望者は☎771-8402まで御連絡下さい。

☆バードウィークにともなう「野鳥を可愛がりましょう」展開催

バードウィークにともなう「野鳥を可愛がりましょう」展を、5月10日より5月31日まで、北園展示館において開催いたします。

これはパネル、剥製などを用いて、野鳥の保護とともに自然の野鳥に対する理解を深め愛鳥思想の普及と高揚をはかるためです。

▷休園日のお知らせ◁

毎月第3月曜日は休園日です。8月までの休園日は下記の通りです。
5月15日、6月19日、7月17日、8月21日
開園時間は9時半から5時までで、4時半に切符売止めになります。

なきごえ 昭和53年5月15日発行(毎月1回15日発行)

編集/大阪市天王寺動物園

発行人/大阪市天王寺動物園協会 和田辰巳

印刷所/株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共)

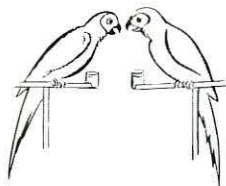
第14巻第5号(通巻153号)

〒543 大阪市天王寺区玉水町2

電話 大阪 (06)771-0201

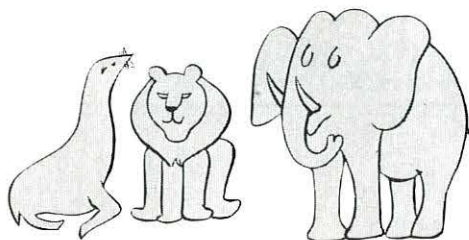
振替口座 大阪 37823

1年継続(12部)1,100円(送料共)



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話(078)221-8195・221-1517

飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話(078)241-3494



自然の
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はいっさい含まれていません。



雪印ヨーグル

各130cc.=90円

パイン・オレンジ・ストロベリー・フルーツカクテル

編集委員

板野 健一・林 邦彦・大野 尊信・米田 敏光・樽本 勲・中川 道朗・高橋 真三・農本 武志
石島 宏胤・野口 秀高・宮下 実・橋本 一郎・長瀬健二郎・三浦 正明・葭谷 文彦・仲谷 登